

長らく続いた猛暑の時期が過ぎ、現場で作業をするにも快適な季節となりました。引き続き、急激な気温の変化による体調不良等にも留意しながら、安全安心を第一に工事を進めてまいります。

今号では、防災調整池の整備状況と今後施工する浸出水処理施設等についてお知らせいたします。

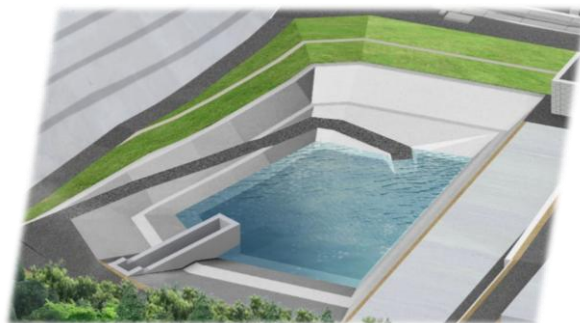


防災調整池の整備状況

防災調整池は、処分場埋立地の周辺に降った廃棄物に触れていない雨水を一時的に貯めて、鮎川への放流量を調整するための施設です。

現在は、底面の掘削工事が完了し、堤体部の盛土工事、地下水集水ピットと接続する地下水排水放流管の設置工事を実施しています。

盛土工事が完了した後、底面と法面にコンクリートを打設し、調整池の貯水性や安全性を確保します。



<防災調整池周りの完成予定図>

【お問い合わせについて】

担当：一般財団法人 茨城県環境保全事業団 新最終処分場整備日立事務所

電話：0294-33-8731 E-mail: seibi@ef-kasama.or.jp

その他：工事に関するお知らせは、茨城県環境保全事業団のホームページ(<https://ef-kasama.or.jp/newfacility/info>)

又は二次元コードからご確認いただけます。



現場だより

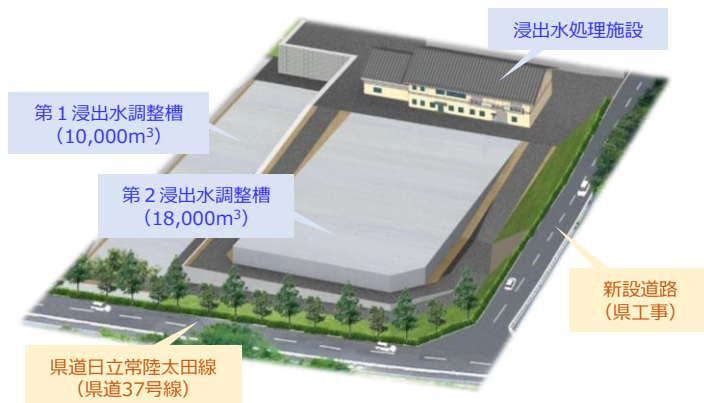
浸出水処理施設の設計が完成

処分場埋立地の廃棄物に触れた雨水(浸出水)を浄化する浸出水処理施設の設計が概ね完了しました。浸出水処理施設は「性能発注方式」(例:基準値以下まで水を浄化する性能を求める発注方式)で工事を発注しています。このため、請負業者は、まず工事受注後に求められた性能を満たすような設計を行い、設計が認められ次第、工事を進めることになります。現在は、概ね設計が完了したことから、浸出水処理施設と第1浸出水調整槽の基礎工事を進めているところです。

工事の手順としては、北側区画の供用開始に向けて浸出水処理施設と第1浸出水調整槽を先行して整備し、完成次第、第2浸出水調整槽の整備を行う予定です。



＜浸出水処理施設の外観図＞



＜浸出水処理施設周りの完成予定図＞

上下水道工事に伴う交通規制予定箇所(11月)



処分場建設工事中の環境モニタリング

工事中の環境モニタリングの結果

● 地下水(8月測定)

処分場周辺に設置しているモニタリング井戸の水質を測定したところ、工事の影響はほとんどないことを確認しました。

環境モニタリングの詳細な結果は事業団のホームページで公開しています。



処分場建設工事中の環境モニタリング結果



処分場建設工事中の環境モニタリング実施地点